

別記1

業務概要書

1 業務概要

(1) 業務名 須賀川支援学校災害復旧工事基本・実施設計委託

(2) 業務箇所 須賀川市芦田塚 地内

(3) 業務箇所に関する管内 県中建設事務所管内

【位置図】



(4) 業務内容

- ① 種別 建築設計
- ② 業務内容 特別支援学校新築工事等の建築設計
〈計画規模〉
 - ・校舎 (増築) + E V A=2,100 m²
 - ・校舎 (改修) A= 930 m²
 - ・体育館 (改修) A= 604 m²
- ③ 工期 (予定) 令和6年2月～令和7年3月

2 業務の背景・目的・課題等

(1) 業務の背景

令和3年2月13日の福島県沖地震により校舎内の壁や柱への亀裂等の被害を受け、復旧工事を含めた大規模改修工事の準備を進めていたところ、令和4年3月16日の福島県沖地震により大規模改修工事対象施設を含む学校施設全体が重ねて被災した。

(2) 業務の目的

管理棟及び小中学部棟について改築が必要と判明したため、児童生徒が安全に学習活動に取り組むことができる学習環境の確保に向け、公立学校施設災害復旧費国庫負担法を踏まえ、本校の復旧を実施する

(3) 業務の課題

- 狭小敷地における既存建物との動線と周辺環境との調和を考慮した施設整備
- 敷地の高低差がある中で児童生徒が安全に移動し快適に過ごせる施設整備
- 児童生徒の障がいや状態、特性に合わせた多様な学習形態に対応できる施設整備
- 特別支援学校の利用形態に十分配慮した構造及び仕様の施設整備

3 評価テーマ

- (1) 周辺環境と調和し、狭小敷地内において既存校舎の位置を踏まえながら、校舎とグラウンドを再整備するための配置計画に係る具体的な提案
- (2) 敷地の高低差を踏まえながら、児童生徒が安全に移動し、快適に過ごすための具体的な提案
- (3) 児童生徒の状態や特性に応じ、多様な学習形態に対応した学習空間を確保するための具体的な提案
- (4) 木造化・木質化に配慮した校舎とするための具体的な提案
- (5) その他の有効な着眼点とその有効な提案、対策